

令和2年 3月 4日

足立区立弘道第一小学校
校長 佐々木 浩志 様

足立区立弘道第一小学校
開かれた学校づくり協議会
会長 大林 英夫

平成31（令和元）年度 学校関係者評価書

1. 自己評価書全般について

重点的な取組み事項－1 児童一人一人の基礎・基本の学力の確実な定着 達成度○（達成）

4月に実施した区学力調査結果では目標値を上回る児童の割合が国語で79.4%、算数で81.9%であった。これは、昨年度の結果と比べ、国語で9.3%、算数で14.7%上昇した。昨年度の課題から、学力の確実な定着を第一に再度取組み内容を見直し、成果を上げることができたと判断できる。また、昨年度から見直しをした夏休み明けに行う学力定着診断では、国語89.1%、算数88.1%の児童が目標値を上回り、つまずきの解消を図る取組みが成果を出していると考えられる。今後も「すっきりタイム」「弘一タイム（丸付けボランティア）」などの取組みによって、前年度までの学習内容の未定着部分解消と、基礎・基本の学力の確実な定着を目標として指導をお願いしたいと同時に、家庭学習の重要性も保護者に自覚してほしい。

重点的な取組み事項－2 「人権尊重」と「思いやりの心」の育成を通したいじめ防止 達成度◎（十分に達成）

学校評価において「友達に対して、いつでも優しい言葉かけができる」項目の肯定的意見が前年度と比べ1割上昇した。これは児童の変化を保護者も気付いている証である。

「道徳授業地区公開講座」での授業の様子や学校からの道徳教育に関する取組みの説明等から、道徳教育の充実ぶりが感じられる。さらに、教師の人権感覚を高める取組みやいじめ対策委員会による取組み、児童の代表委員会の取組み等から思いやりの心の育成に学校全体で取り組んでいると思う。また、登校しぶりの児童について、いなほ教室での登校を続けるなど、全くの不登校という児童はいないと聞いている。しかしながら登校しぶりの児童が数名いるという事実については重く受け止めていただきたい。原因は学校生活ばかりではないのかも知れないが、不登校から教室に復帰できた児童もいることから、更に教師と周りの友達からの関わりを見直し、今後も児童の思いやりの心を育てるという視点から、引き続き児童への心の教育の充実と指導に当たっていただきたい。

重点的な取組み事項－3 児童一人一人の体力の向上 達成度△（達成せず）

今年度から、重点的な取組み事項に掲げられた。5月に実施した体力状況調査では、8個のテスト種目の中で3項目が全国平均を上回ったと聞いている。今年度は特に投力の向上を目指し、9月以降に外部講師を招いての特別授業（ミズノ投げ方教室、ジャイアンツアカデミー）を各学年で実施した。また校庭にボール投げの的を設置し、投力向上期間を設けて取り組んだとのこと。来年度の体力状況調査で一定の成果が見られることを期待している。しかしながら投力の向上のみならず、各種運動能力の向上を図り続けていくために、子供たちが校庭で元気

よく遊ぶ姿が見られるよう、校内の取組みを進めていただきたい。

2. 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

今年度も、弘道第一小学校の児童は学習面や生活面において大変落ち着きが見受けられます。その姿は運動会や展覧会等の学校行事だけでなく、地域での各行事でも同様に見受けられました。特に6年生がジュニアリーダーの活動にたくさん参加し、さらにその上の段階のスキルアップの体験にも参加して活躍してくれました。今後も落ち着きのある校風を継続できるよう願います。

また、平成25年9月から始まった廃品回収の収益金による漢字検定全員受検についても、すっかり定着し、今年度も2～6年生全員に家庭の負担無く実施できたことは、開かれた学校づくり協議会がPTAと協力し、地域の皆様と取り組んできた成果です。次年度以降も開かれた学校づくり協議会として、保護者、地域の皆様と連携を深め、廃品回収に取り組み、学校との協力のもと、この検定受検の取組みを継続、発展させていきます。

3. その他

モーニングスポーツや金管バンド、足立区小学校の各スポーツ大会への参加に向けた朝練習等、朝早くから子供たちを指導してくださる先生方、保護者の皆様の熱意を感じました。今年度はスポーツ大会での活躍が目覚ましく、陸上大会では女子リレーチームの優勝、サッカー大会では男子、女子共に決勝大会に進出、ミニバスケットボール大会でも女子チームが決勝大会に進みました。子供たちが一生懸命頑張り、活躍していることもとてもうれしく思います。先生方、保護者の皆様に感謝申し上げるとともに、今後ともご指導とご協力をよろしく願います。

今年度行われた、林家たけ平さんによる「落語の会」には、例年以上に地域の方の参加がありました。また、コアラくらぶによる「カレーランチ会」も2年目となり先生、保護者、地域の方々の協力を得て、多くの子供たちが集まり盛況のうちに終わりました。これも開かれた学校づくり協議会の取組みと先生方の日々の取組みが上手く連携している成果だと思います。今後も当協議会は、弘道第一小学校の子供たちのための取組みを継続、発展させていきます。

又、重点取組事項に関しては、基礎学力、道徳心、体力向上全てに関して家庭の環境が大きな力をもつことを、保護者に理解していただき、家庭の力の向上を求めます。